

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 芸術 科目 美術Ⅱ

教科：芸術

科目：美術Ⅱ

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～ 8組

教科担当者：（堀）

使用教科書：（美術2 光村図書）

教科 芸術

の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 美術Ⅱ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		絵 ・ 彫	デ ・ 映							
1 学 期	単元 お気に入りの一作品 【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。	○指導事項 ・ 価値意識をもって作品を選び出す ・ 自身が感じたことを具体的に文章で表現する ・ 他者の視点を学ぶ ○教材 ・ 教科書 ・ ワークシート				○【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、個性豊かで創造的に表すことができたか。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしたか。				2
	単元 文化祭ポスターのデザイン 【知識及び技能】 ポスターによる視覚的效果について理解を深め、意図に応じて配置や配色を工夫して個性豊かに表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに対し主題を生成し、配色の効果を活かしたポスターの構想を練ったり表現したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に主題を生成し、表現を工夫をし、造形的な見方・考え方を身に付けようとする。	○指導事項 ・ ポスターの特性について学ぶ。 ・ 図と文字の配置による視覚的效果を知る。 ・ 配色による効果を知る。 ○教材 ・ 教科書 ・ 色鉛筆 ・ アクリルガッシュ絵具 ・ 配色カード ・ イラストボード ○ICTの活用 ・ プロジェクター ・ 個人端末による検索等図案を描く際に活用				○【知識及び技能】 ポスターによる視覚的效果について理解を深め、意図に応じて配置や配色を工夫して個性豊かに表現したか。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに対し主題を生成し、配色の効果を活かしたポスターの構想を練ったり表現したか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に主題を生成し、表現を工夫をし、造形的な見方・考え方を身に付けようとしたか。				22
2 学 期	単元 ペーパーウッドの制作 【知識及び技能】 抽象的な彫刻作品について理解を深め、表現意図に応じて彫り方を工夫して表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 意図した図案を表現するために創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に対象を観察し、表現を工夫をして造形的な見方・考え方を身に付けようとする。	○指導事項 ・ 抽象表現について学ぶ。 ・ 道具の使い方を学び活用する。 ○教材 ・ 教科書 ・ 彫刻刀 ・ ペーパーウッド ○ICTの活用 ・ プロジェクター ・ 個人端末による検索等図案を描く際に活用				○【知識及び技能】 抽象的な彫刻作品について理解を深め、表現意図に応じて彫り方を工夫して表現したか。 【思考力、判断力、表現力等】 意図した図案を表現するために創意工夫したか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に対象を観察し、表現を工夫をして造形的な見方・考え方を身に付けようとしたか。				20
	単元 銅板レリーフの制作 【知識及び技能】 金属の性質について理解を深め、表現意図に応じてレリーフの方法を工夫して表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 意図した図案を表現するために道具の特性を活かして創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に対象を観察し、表現を工夫をして造形的な見方・考え方を身に付けようとする。	○指導事項 ・ 金属の性質について学ぶ。 ・ 道具の使い方を学び活用する。 ○教材 ・ 教科書 ・ 専用ヘラ ・ 銅板 ○ICTの活用 ・ プロジェクター ・ 個人端末による検索等図案を描く際に活用				○【知識及び技能】 金属の性質について理解を深め、表現意図に応じてレリーフの方法を工夫して表現したか。 【思考力、判断力、表現力等】 意図した図案を表現するために道具の特性を活かして創意工夫したか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に対象を観察し、表現を工夫をして造形的な見方・考え方を身に付けようとしたか。				24

